

# おひさま ぽかぽか



元気いっぱいの子ども  
考えて行動する子ども  
仲良く遊ぶ子ども  
心のやさしい思いやりのある子ども

認定こども園 上西春別幼稚園 平成28年9月30日 発行責任者 住吉幹城

## 山登り5合目を迎えて

園長：住吉幹城

## 10月行事予定

明日から10月です。明後日10月2日にはパイロット・マラソン大会があります。マラソンには折り返し地点というものがあり、その地点から来た道を折り返しゴールを目指します。今年度の本園の活動も6ヶ月が経ち、ちょうど折り返し地点にさしかかっていることと見ることができますが、マラソンのように折り返して来た道に戻るようなことはありません。戻ることなく前を向きゴールを目指します。

そのゴールとは、その年齢にふさわしい成長の段階を言いますが、幼児期は個人差が大きく、子によって成長の速度や時期にズレがあるのが普通です。ですから年齢という枠組みでクラス全体のゴールや活動が決められ取り組んでも、そのねらいは子によって違うことがあります。一人一人の違いを十分踏まえた上で、そのゴールへ向かう道筋は、個々の子の「今」をとらえて、その子に合ったルートを見つけて取り組むからです。それは、マラソンというよりも山登りに似ているかもしれません。ゴールという頂上を目指しますが、ルートは何本もあるのが山登りです。

本園の先生方の日々の保育の様子を見てみると、そのことがよく分かります。子ども一人一人の様子をこまめに観察し、その子にふさわしい対応を心がけています。子どもの気持ちに寄り添い、その子がなぜそういう行動をするのか、その子の気持ちになって考えてみようとしています。一見、自分勝手な行動に見えてもその子なりの訳があることを先生方はよく知っています。だから辛抱強く待ち聞くことをいといません。また、この時期の子ども達は、相手に自分の思いを言葉で十分伝えることができないことがあります。そんな時、思い余って手が出たり、物に当たったり、大きな声を出したり、泣き叫んだりと全身を使って訴えたりします。そんな時は、待っているだけではなく、その子の気持ちを汲んで「〇〇したいんだね。」「〇〇って言いたいんだね。」と代弁して聞き取ってあげたり、「〇〇って言ったら、わかってもらえるよ。」と発言を後押ししている姿を見かけます。またお迎えに来るお母さん方との会話の中にも、子どもの成長の一端を伝えながら共に喜び合っている姿を見かけます。

そんな姿は前号で触れた「仏様の触れた指」の逸話とも重なって見え、子どもの主体性を大切に成長を後押しする保育者の姿を見ることがあります。

「啐啄」という言葉がありますが、まさに卵を内から破ろうとする雛の動きに呼応して、外から卵を砕いてあげる親鳥の姿にも通じます。

来月の10月5日は根室管内公立幼稚園教育研究大会が本園を会場に行われます。本園の先生方の保育の様子を管内の幼稚園や小学校、中学校の先生も参観し、子ども理解と指導・支援の仕方を学び合います。山登りも五合目、頂上を目指し今年度後半も頑張っていきます。今後とも変わらぬご支援ご協力を宜しくお願い致します。

日	曜日	行 事
1	土	
2	日	
3	月	おはよう朝会 衣替え
4	火	
5	水	11:30降園 管内公立幼稚園 研究大会(会場:本園)
6	木	13時降園 個人面談(~10/14)
7	金	交通安全教室(こぐまクラブ) 11:30降園 職員会議
8	土	
9	日	
10	月	体育の日
11	火	13時降園
12	水	にこびんクラブ④ 13時降園
13	木	弁当の日 13時降園
14	金	就学児健診 13時降園
15	土	(上西春別小学校学習発表会)
16	日	
17	月	おはよう朝会 身体測定
18	火	身体測定 PTA役員会④
19	水	誕生会(10月生まれ)
20	木	
21	金	11:30降園 参観日 職員会議
22	土	
23	日	(上西春別中学校文化祭)
24	月	管内公立幼稚園講演会
25	火	
26	水	納入日
27	木	西春別地区総合文化祭作品展 (~10/30 西公民館)
28	金	13時降園 職員会議
29	土	
30	日	
31	月	おはよう朝会 ベルマーク④



★新しい遊び場を作り遊ぶ子ども達